

水辺で遊べて、イベントもできて、魚も喜ぶ広場に決定しました！

ワークショップ内容

1. 第2回ワークショップについての報告
2. 整備計画検討案（A案、B案）の説明
3. 魚類調査結果の報告（大手川にサケが遡上）
4. グループ作業
5. 全体発表
6. 地域で育む川づくり（今後の流れ）について
7. 全体討議
8. 講評
9. ふりかえり

整備計画検討案（A案、B案）について

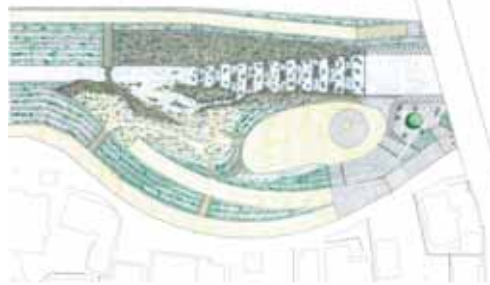
A案…川底から1.0mの高さに、緩やかに傾斜する広場を整備する案

- ・のどかで、のびやかな広場を整備
- ・下流に向けて緩やかに傾斜する広場
- ・清流 大手川の自然を楽しみます



B案…平坦な広場を整備する案

- ・堂ノ下橋橋詰めを中心とした施設整備
- ・平坦な土舗装の広場と緩やかに傾斜する原っぱを整備
- ・清流 大手川の自然を楽しみます



各グループの検討を披露

整備計画検討案（A案、B案）に対する説明が行われた後、グループ活動が開始されました。前回までの経過を踏まえつつ、総合的に意見を取りまとめ、どちらか1案を選択する事から始めました。

A案は「草刈りが大変そう」、「駐車場はいらない」等の意見が出ました。

3グループとも、「B案」に決定し、「賛成意見」「反対意見と対案」「追加意見と質問」などについてより詳細に検討し、グループリーダーにより披露されました。主な検討内容は次のとおりです。

最終回の今回は、前回までのみなさんの意見を基に、整備計画検討案（A案、B案）の2案を提示し、グループ毎に選択したどちらか1案について、より細部に渡った議論が行われました。最終回とあって、今まで以上に熱心で活発な意見交換が行われました。

グループ1
『”あい”もどし会』

広場名：

”あい”の広場



グループ2
『イクラ丼グループ』

広場名：

テルちゃんとイクラ丼の広場



グループ3
『ムロ（むくち）班』

広場名：

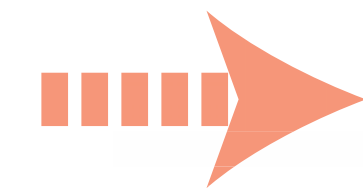
もみじ
ワクワク広場
(湧く和く)



B案

- ・水際に石のベンチが欲しい、足元に草が生えないように
- ・車の邪魔にならない様な石のベンチ

- ・川まで道、スロープのつながりが欲しい



- ・下流側にも集いの階段（観覧用階段）が欲しい

- ・木の階段は腐るので、杭を並べる方法
- ・自然石の階段がいい

植栽について

- ・死角にならない様に、見通せる植栽
- ・タマリを植える
- ・早咲き、遅咲き、シダレなど3種のサクラ
- ・ヤマモモ、実のなる木
- ・常緑樹（日陰、管理が楽）
- ・ヤマモモがいい、食べられる木がいい
- ・イチョウもいいけど、落葉が多いので1本ぐらいなら
- ・サクラは2本ぐらい、イチョウが1本
- ・堤防沿いに四季を楽しめるモミジ
- ・実のなる木はいらない（クマが来るから）

- ・湧水期にワンドは大丈夫か？
- ・暗渠等で伏流させて、湧き水のように！

- ・広場は勾玉みたいな形がいい

- ・上流部にも渡り石が欲しい

- ・雨宿りできるようなシンボルツリーを植える
- ・シンボルツリーは常緑がいい
- ・雨宿りができる様に木を四阿に変えて欲しい

- ・陶器を張ってはどうか？

- ・橋詰め広場を照らす街灯が欲しい
- ・車イスが入りやすいように
- ・車イスが通る所は平坦に！

- ・集いの階段（観覧用階段）には日陰となるような高木（ネムノキ）

- ・階段に手すりが欲しい

- ・小さい自然石を並べた石のベンチが欲しい

- ・広場に車が入れる幅が欲しい

- ・園路の周りは土舗装がいいのでは？

その他

- ・手形、足形など記念になるものを残す
- ・広場の名前は小学校で決めてもいい
- ・皆で工事をして、名前、手形などを残したらよさそう
- ・白石さんの所の焼き物で名版をつくる